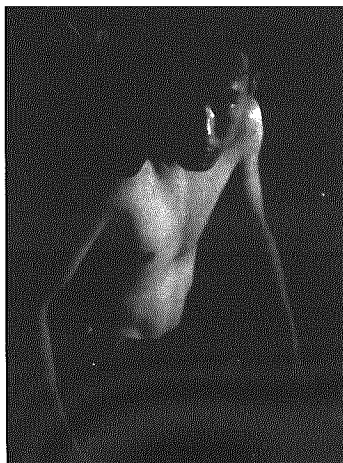


三遊亭新潟、小林へろの 2人会を開催

3月18日金環境改善センター

SNK（黒埼青年ネットワーク）では、三遊亭新潟さんと小林へろさんの二人会を3月18日（金）夜、環境改善センターで開催することになりました。入場料は、1000円を予定しています。三遊亭さんは上越出身の落語家で、テレビなどでもおなじみだと思います。小林さんは黒埼町に在住で、新潟市を中心に活動している舞台俳優です。チケット、チラシは近日中に発行します。また、このイベントのスタッフも募集しています。

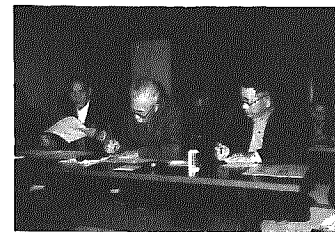
☎377-3101、社会教育課



本町在住の小林へろ

寿学級は如何に在るべきか A生

平成六年を迎えました。六歳児よりはるかに長い歳月を経た寿学級の年齢は幾歳でしょうか。多種多様な人材豊富な折角の宝の持ちぐさ残念です。昨年末、役員会を召集して、標題をテーマの自由討論となった次第です。その現れが会員にお願いする事になったアンケートです。多数の回答を頂き、大きな収穫を得られる事を期待しております。お願ひする事は意識のあり様です。社教委に任せておけば

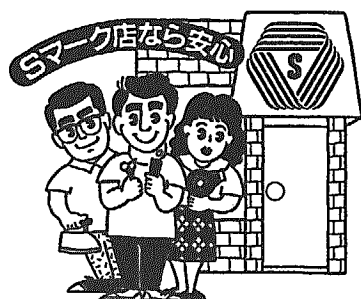


書道教室

二月はゲートボール大会、歌謡、民謡教室を開きます。ふるって参加ください。

Sマークご存知ですか！

Sマークは、Standard（標準）、Sanitation（衛生）、Safety（安全）の頭文字をとったもので、5本の線は、消費者、登録店と各都道府県環境衛生営業指導センターが信頼しあっていることを意味します。この制度の詳細については、全国環境衛生営業指導センター（☎03-3351-2381）まで。



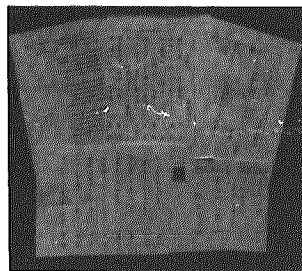
青年海外協力隊との集い

新潟県では、青年海外協力事業に対する理解を深めていただくため、「集い」を開催していますが、今年は下記により実施いたします。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時・会場 2月15日（火）午後1時30分～3時30分・新潟ワシントンホテル（新潟市笹口1-1）

内容 講演、帰国隊員体験談発表等

申し込み 2月10日までに新潟県国際交流課交流推進係（☎285-5511、内線2216）へ ※葉書でも可



● 募集しています
● 短歌
● 俳句
● 随筆
● イラスト
● まんが
● その他

● 町への意見や要望も受け付けます
● 文章は苦手という方は連絡を
● 取材に行きます
● 匿名もよいです
● 投稿・連絡先は黒埼町大野283-1 広報「街かど」係 ☎377-3101

街かど

短歌

黒埼短歌会

稲ごみの初食む雀人行けば
羽音ひびかし空に舞いたつ
村人の年に一度の芸能祭皆んな後者で笑いころげる
大谷 モト

冬の花咲き匂う朝の庭今年も
落葉掃く身思まる
泉井 ヨ子

しぐれふる千谷に「雨工」の
里訪いて人の情けの篤きにう
たる
竹中千代子

散歩道コンクリートのすき間
より小さな草の緑みつけし
大谷 キイ

砂利給の通いし水門久びきに
眺めて飽かずむかし惚ばる
永田キヨイ

減反に青刈させし其の後に米
輸入する農政とは何
長谷川トトリ

裏庭の紫陽花の花枯れ残り冬
日の照葉彩を續なす
小出美喜子

恵まれて夫あり子あり秋夕べ
コスモスゆれてさびしきは何
阿部 淨子

歳時記 玉子酒

かりに着る 女の羽織 玉子酒
高浜虚子
冷え込みの厳しい夜、寒気がするといつてありあわせの女物の羽織を羽織って、玉子酒をすすっている姿を句にしたのでしようか。

与謝蕪村にも、玉子酒の句があります。
いざ一杯 まだききにゆる玉子酒
昔から風邪に効くといわれている玉子酒は、冬の季節です。最近では、玉子酒という言葉



うものがあります。また、玉子と砂糖をかき混ぜ、熱燗の酒を注ぐやり方があります。美にさまさまな作り方があつたものです。自分流でいいのかもしれない。

玉子酒と同じように、風邪のときに飲むといわれたいわれているものに、しょうが酒や

葉は聞いたことがあるけれど、どうやって作るのか分からないという方も多いようです。作り方はいろいろあるようです。江戸時代の『本朝食膳』（二六九七年）には、こうじを使うとあります。また「料

空暗く近づく冬をゼネコンの汚職相い継ぎいよいよわびし
芝草の枯れて道行く人わづか
隣の山茶花盛り越えたり
柴垣 きみ

福耳の老女小さく嫁に抱かれ
みどり児のごと哺乳瓶を吸う
上山 恵子

風少し重くなり来し雪催ひ
寒梅のつ、める色の見えて
来し
師の巻頭祝ふべし年忘るべし
いつまでも同じ高さに烏瓜
柚子の実に金の帯や夕時雨
平凡の生きて賀状を書き終る
老ひといふ修羅に对さん冬
薔薇
雪吊の出来て狭庭の引締り
異人池ありしあたりや小雪
舞ふ

敏目立つ千大根の細りけり
冬風の川面に樹々の影ゆらき
寒菊のいよいよ白し神迎ふ
拾ひきし銀杏も入れのつべ汁
清水園庭をめぐれば冬時雨
指環の石ぬけて空虚な冬の
午後
小夜時雨白樺の幹砵の如し
誕生を廊下に待ちて聞く聖歌
寒風に揺れては光るイヤリング
柚子風呂に手足を伸ばし温み
白鷺のくると舞ひし小六月
釣人の黒き影置き寒の川
父親に手を引かれをり春着の子
佃煮の味しむころや冬こもり

初鴉共に詣し杉木立
初電話耳になつかし京なまり
塩蛙の大物下げて市を行く
凶作の薬で編みたる宝船
寒の虹より少し濃き紅を差す

新春の 目出たき日々
ばかり
老醜は認めて居てもあきらかな夫の指摘にいたく傷つく
ふじばかま 萩咲きみだれ
小雨やまず 赤き実のゆれ
ななかまどかな 板井 綾子

小林 信



サザンカ

租税に関する文献類等の収集にご協力を

租税大学校では、租税関係資料の収集を行っております。身近に埋もれている租税に関する文献等がありましたら、是非租税大学校へご寄贈くださいますようお願いいたします。収集の対象となる文献類等は、例えば、明治以前・以降の租税に関する写真類・図書類・器具類・民情紹介資料・書式類・著名な事件記

録・古文書類・会計資料（旧家等が保存している大福帳等）などです。提供いただいた文献類等については、資料室において集中管理し、末永く保管するとともに「租税資料目録」を作成して博物館・図書館・大学等に配付するなど、租税史等の研究に広くご利用いただいております。詳しくは最寄りの税務署などにおたずねください。



この社会をわたる税がいろいろ

無料

交通事故 ご相談

●電話のご相談もお受けします
☎025-225-1851（直通）
相談日：月曜から金曜午前9時半～12時
午後1時～4時40分（祝祭日を除く）
●専門の相談員が親身になってご相談に応じます
●弁護士相談日：毎週水曜日午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会
新潟自動車保険請求相談センター
新潟市南町七番町1002東大丸新潟支店ビル4階（新潟通）本町角 新潟県事務所内 ☎025-225-2225